



櫛原

下
本
庄

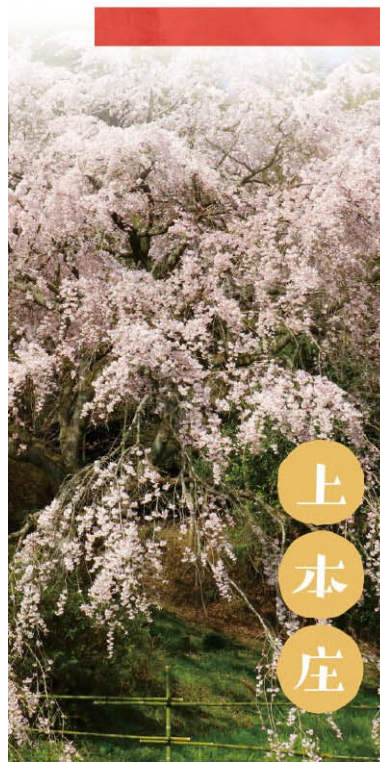


松
丸



かみぎい紀行

福岡県築上町 上城井地区



上
本
庄



寒
田



伝
法
寺

ようこそ かみぎいへ

築上町上城井地区は6集落からなる中山間地域で城井川の上流に位置し、古くは「城井谷」と呼ばれていました。数多くの史跡、豊かな田園風景、四季折々の花々、なつかしさを感じるような美しい景観がいたるところに見られます。ゆっくりと上城井をめぐってみませんか？



自然

英彦山、求菩提山、国見山の連なる山々を背に城井川が流れ、しだれ桜や梅の花、ひまわりなど四季の花々も咲き誇ります。本庄の大楠をはじめ、地区の各所に豊かな自然を感じるスポットがたくさんあります。



長淵(寒田)

武者行列(智恵の文殊大祭)



本庄の大楠



歴史

今も上城井の人々に慕われ、戦国時代にこの地を治めた領主「宇都宮鎮房(しげふさ)」。郷土への愛着心から自らを「城井氏」と名乗ったといいます。城井川沿いを歩くと、宇都宮氏ゆかりの建造物や神社仏閣、多くの歴史・文化にふれることができます。



檼原神楽



寒田神楽

神楽

京築地域を中心とした旧豊前国の神楽は「豊前神楽」として国の重要無形民俗文化財に指定されており、上城井の神楽は寒田神楽、檼原神楽、岩戸神楽(伝法寺)が継承されています。

祭り



神社仏閣が多く存在する上城井は、お祭りも盛んです。2月の「智恵の文殊大祭」では文殊菩薩のご開帳が行われ、武者行列も行われます。その他にも、四季を通して様々な祭りで上城井はにぎわいます。



岩戸神楽(伝法寺)

宇都宮鎮房

しげ
ふさ
ゆかりの地

堂山城址(伝法寺)



不老山正光寺(伝法寺)

曹洞宗の寺で豊前宇都宮氏の祖である宇都宮信房が下野国から文殊菩薩を勧進して開山したといわれています。本尊である文殊菩薩は檜材の寄木造りで、雄々しく力強い姿の獅子に座し、右手に智剣、左手に経巻をいただいた姿は、見るものを圧倒します。

月光山天徳寺(上本庄)

宇都宮氏の菩提寺であり、正慶年間(1332年頃)に五代頼房が建立したと伝えられています。本尊は釈迦如来で鎌倉時代の作です。境内には宇都宮氏末期の当主である長甫、鎮房、朝房の墓があり、宇都宮氏の先祖である宗円ゆかりの寺宝が保管されています。

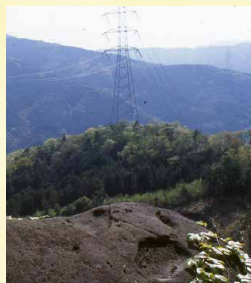
城井ノ上城址(寒田)

豊前宇都宮氏の山城を城井ノ上(きののこ)城と呼びます。岩壁に囲まれた地形であり、村人などが避難のため籠る場所と思われます。城井ノ上城は、「城郭」ではなく山城であるため、決して広大ではない山頂に築かれた砦で天守閣などはありませんが、見晴らしや眺望が極めて良く「難攻不落」といわれていた理由が伺えます。



大平城址(寒田)

鎮房は豊臣秀吉より伊予国転封を命ぜられましたが従わず、田川郡赤郷柿原に身を寄せました。天正15年(1587)に大平城を遷遷し、黒田氏に反旗をひるがえしました。攻めあぐねた黒田氏は、その後、和議を結びますが、中津城で鎮房をだまし討ちに、宇都宮一族は滅亡し、大平城も落城します。



小山田城址(榛原)

天正15年(1587)、黒田長政は寒田に籠城した鎮房を撃つため、小山田城から下流の広幡城を攻略し城井谷を攻めました。鎮房は岩丸山合戦とも呼ばれる戦いで、黒田側の数多くの兵を討ち取りました。ここには鎮房の足形といわれている岩があります。

三丁弓の岩(寒田)

城井ノ上城の外備えとなっている巨岩であり、攻め手を防ぐのに三丁の弓をもって足りたことに由来すると云われています。ここまでは車で行くことができます。この先に城址の登山口があります。



宇都宮氏館跡(松丸)

江戸時代の書物に「城井取手屋敷跡」「城井鎮房の隠居の宅」と記述されています。発掘調査で幅7mの空堀跡や土塁、また20棟以上の建物跡、柵列などが発見されました。別名松丸城ともいわれ、地元では「たてんうち」と呼ばれ親しまれています。

本庄城址(上本庄)

天徳寺の裏山一帯が本庄城址で、山頂から裾に延びる二本の尾根を堀切で切り、背後の山頂入口の尾根も堀切で断ち切っています。明応10年(1501)の戦いの時、城井直重ほか大友氏一派がここに立てこもりましたが、大内氏によって攻め落とされました。

史跡



芭蕉塚(寒田)

天明3年(1783)、芭蕉の没後90年に、伊勢和睡が乳呑坂(ちのみさか)で扇会の句会を催し、その記念に建てた句碑になります。「このもとに 汁も鱈も さくらかな」と記されており、句碑は山中に6本の桜の古木を背に立っています。



本庄の雪穴(上本庄)

雪穴は医師であった内野東庵先生(1841-1926)の発願で明治時代に造られました。直径5.3m、深さ4.6mの花崗岩谷積であり、冬に雪を運んで踏み固め、茅などで覆って夏まで雪氷を貯蔵し、病人の熱冷しに使用しました。



本庄の大楠(下本庄)

推定樹齢は約1900年であり、国の天然記念物にも指定されています。大楠神社の古文書によれば、景行天皇が九州平定のため行宮を造営し、南三里の山河清浄の地に常磐木の楠を植え、戦勝を祈願したと云われています。

つなぎ馬の絵馬(伝法寺)

絵馬の馬が逃げ出して田畑を荒らすので、求菩提の山伏に祈祷してもらい、つなぐ綱と餌の草を描き足してもらったと伝えられています。以来、岩戸見神社ではこの絵馬を祭神として午(うま)まつり(12月)が行われています。元和5年(1619)の作で、県内最古の神馬図の絵馬です。



神楽

岩戸見神社(伝法寺)

岩戸見神社は、宇都宮氏が関東より勧請した神社です。その後、城井谷11ヶ村の氏神と定め、祭礼に神楽が奉納されたと伝えられます。明治維新後、神職により神楽を舞うことが禁止され、神社の神職であった熊谷房重によって氏子へ神楽が伝授されました。これが今日、多く築上町に伝わる神楽の礎となっています。



寒田神楽(寒田)

(さわだかくら)

寛文5年(1665)に山霊神社が火災で焼失した際、神職が鎮火祭文を奉じて鎮火祭を始めたことが起源であるとされています。



榛原神楽(榛原)

(いちぎばるかくら)

榛原の人たちが神楽の衣装や神楽面を譲り受けたことをきっかけに、扇谷神楽講から神楽を習い昭和29年から舞い始めたといわれています。



岩戸神楽(伝法寺)

(いわとかくら)

築上町に伝わる神楽の礎となった神楽であり、建久6年(1195)に社殿が遷されて以来、岩戸見神社では祭礼に神楽が奉納されてきました。



上城井七景

フォトジェニックかみきい

いちおしインスタ映えスポット！



寒田磨崖仏



鬼の雁木の滝



ガニ坊の棚田



牧の原キャンプ場
滝川ファール



天神山のしだれ桜



他城のイロハモミジ



ひまわり祭り
(下本庄)



イベント

お祭りかみきい

大楠コンサート



武者行列
(智恵の文殊大祭)



もみじウォーキング大会



白い彼岸花祭り



流鏝馬祭



神楽



カレンダー

- 2月 智恵の文殊大祭 25・26日(正光寺)
- 3月 天神山しだれ桜祭り(天徳寺そば)
- 4月 山開き(牧の原キャンプ場)
- 5月 神幸祭(岩戸見神社)
- 8月 夏祭り大楠(大楠神社)
- ひまわり祭り(下本庄)
- 9月 白い彼岸花祭り(正光寺)
- 10月 大楠コンサート
- 11月 もみじウォーキング大会
- 城井谷もみじ祭り(牧の原キャンプ場)
- 流鏝馬祭(岩戸見神社)
- 12月 カウントダウン花火(大楠神社)

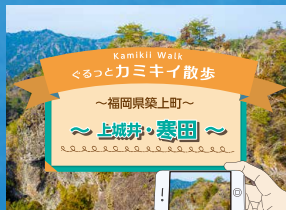
コラム 寒田ばなし

「寒田ばなし」は、寒田地区に伝えられた独特の民話です。黒田氏によって宇都宮氏は滅ぼされましたが、残された宇都宮氏の遺民が圧政から逃れるために作られた知恵ばなしと伝えられます。【←からお聞き頂けます】



上城井を動画で 見てみよう！

寒田・櫟原・上本庄・下本庄・伝法寺・松丸の各地区のみどころや【寒田ばなし】をナビゲーターが動画でご紹介！QRコードを読み取り、ぜひご覧ください！



彩りあられ



地元米



キクイモ



手つくりこんにゃく



築上町物産館 メタセの杜

上城井をはじめ、築上町の野菜や特産品などを取り揃えている物産館です。メタセコイアの並木道や広場もあります。

築上町大字弓の師765

■TEL.0930-52-3828

■駐車場／あり(無料)

■時間／8時～18時

■定休日／毎年1/1～1/4

古民家食庵 伝法寺庄

豊前宇都宮氏の家臣、伝法寺氏の末裔(竹内氏)の旧邸です。竹内家に伝わるお膳や食器を使用し、地元産の米や食材を使った城井の料理を地元の主婦たちが心をこめてお出しします。



築上町大字伝法寺587番地

■TEL.080-1760-3633

■駐車場／あり(無料)

■時間／11時～15時

※2日前までに要予約

■営業日／毎週 金・土・日曜日のみ



まきはる 牧の原キャンプ場

キャンプ場のすぐ脇には城井川が流れており、釣りや川遊びが楽しめます。少人数から団体まで宿泊できる、山小屋・バンガローを完備。五右衛門風呂も体験できます。



築上町大字寒田2005番地2

■TEL.0930-54-0111(要予約)

■駐車場／あり(無料)

■営業日／5月1日から9月30日まで

※5・6・9月は祝日を除く火曜日・水曜日休み



直売所
まごちの里

築上町上城井地区への交通アクセス

●マイカーで

東九州自動車道 築城ICでおりる。
県道237号線を寒田方面へ約4km。
上城井集落(松丸)に至る。

●JRで

日豊本線、築城駅下車。寒田線バスにて約20分後、
上城井集落(松丸)に至る。
終点「上寒田」まで、所要時間約30分。



問合せ先

築上町役場 企画振興課 TEL.0930-56-0300

〒829-0392 福岡県築上郡築上町大字椎田891番地2